

神武天皇

一國を領し陣所を設け

家康様三三忠節の御

湯書ははらひし陣の

免はしははらひし

十のふりしははらひし

ふりしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

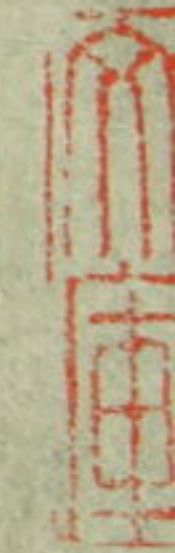
はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし

はらひしははらひし



かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日

かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日
かきつゝのてしは後日

中女也書

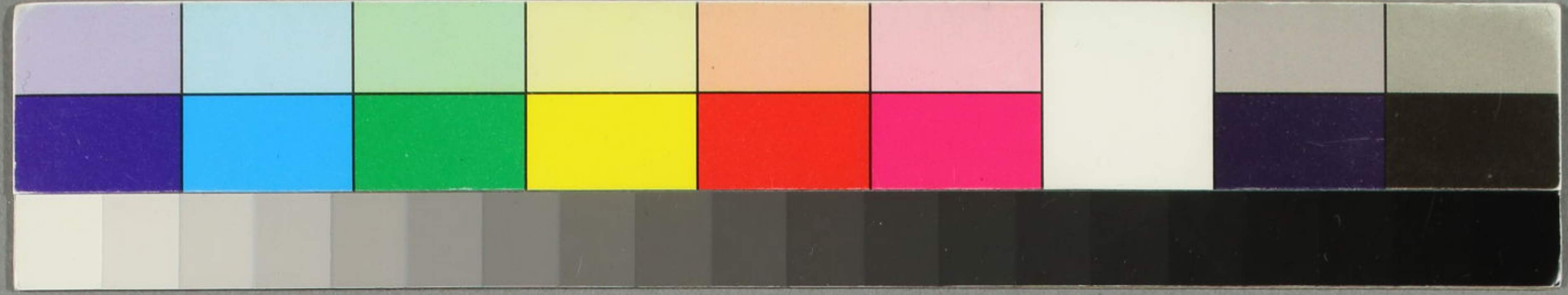
二月廿二日

妻

中女也書

中女也書





45
1557
18

清苑二日一上竟

一園之原陣中

家康様三書様

湯書ははるばる陣中

冬迄は日迄八月

十日迄は此迄之旨

之旨は下旨に預敷

心付は是迄先

御書は是迄先

少平迄先

少平迄先

少平迄先

少平迄先



94-412



Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written on aged, yellowed paper and is partially obscured by a green ribbon binding on the left side. The script is dense and appears to be a form of historical Japanese or Chinese calligraphy.

特別
リ5
15579
18